

Executive Cotton Update

U.S. Macroeconomic Indicators &
the Cotton Supply Chain



June 2026

www.cottoninc.com

マクロ経済概観: イラン紛争は幅広い物価に影響を及ぼしている。足元のインフレ率は米連邦準備制度理事会 (FRB) が目標とする2%を大きく上回っている。FRBは、食品・エネルギーを除いたコア個人消費支出 (PCE) デフレーター (価格指標) を重視している (4月分は3.3%上昇)。すべての商品、サービスを含む総合消費者物価指数 (CPI) の5月分は4.2%の上昇であった。

FRBは2つの責務を担っており、その1つは物価安定、そして、もう1つが雇用最大化である。失業率は低水準にとどまり、雇用は堅調な伸びを見せていることから、FRBは金融政策の主眼をインフレ抑制に置く可能性がある。新FRB議長の就任により向こう数カ月のうちに利下げに動くとの観測が広がっていたが、雇用の回復とインフレ率の上昇を受け、その観測は後退している。

衣料品小売価格はここ数カ月で大幅に上昇しており、衣料品CPIは1月以降3%以上の上昇となっている。関税率の変動にもかかわらず衣料品価格は2025年を通して比較的安定していたことから、この上昇の明確な要因は不明である。

今後数カ月で、関税率が調整されることも考えられる。国際緊急経済権限法 (IEEPA) に基づき発動された関税を無効とする米連邦最高裁の判決を受け、通商法122条を法的根拠として、新たな追加関税が発動された (ほぼ全ての国・地域からの輸入品に対し10%の上乗せ)。122条に基づく関税措置は期間が限定されており、7月24日に失効する。

122条による関税を引き継ぐと見られているのが、通商法301条に基づく関税措置である。301条による関税措置には、不公正な貿易慣行の事実を明らかにする調査が必要となる。3月に強制労働と過剰生産能力に関する調査が開始され、6月2日に強制労働に関する調査結果が公表された。

米連邦官報に掲載された調査結果の概要には、綿花など米国産の素材で作られた繊維製品に対する例外措置を認める記述があった。これら例外措置やその申請手続きに関する詳細は、現時点では不明である。

雇用: 5月の米国新規雇用者数 (推定値) は17万2,000人であった。これで雇用者数は3カ月連続で15万人を超える伸びとなった (3月は21万4,000人、4月は17万9,000人)。それより前は、2月は15万6,000人減、12カ月平均 (2025年3月~2026年2月) はわずか1万1,000人増であった。過去2カ月の新規雇用者数は上方修正され、3月分は2万9,000人増で21万4,000人、4月分は6万4,000人増の17万9,000人となった。新規雇用者数の過去12カ月平均は4万1,000人となった。

失業率は前月から横這いの4.3%となった。失業率は2024年半ば以降、4.0%から4.5%の間で推移している。5%を下回る失業率は、歴史的水準から見て低い。5月の賃金は前月比で伸びが鈍化した (4月の3.6%から5月は3.4%)。賃金上昇率の鈍化とインフレ率の上昇により、2023年5月以降で初めて賃金の伸びがインフレ率を下回った (5月の総合CPIは4.2%上昇)。

消費者信頼感指数と消費支出: 全国産業審議会による5月の消費者信頼感指数は前月比でほぼ横這いとなった (0.7ポイント低下の93.1)。同指数は2025年第1四半期以降、同水準で推移している。この間、消費支出全体の伸びはやや減速している一方、衣料品支出は堅調に推移している。

4月の消費支出総額は前月比で0.1%増となり3月の0.3%増から鈍化した。前年比は2.1%増であった。4月の衣料品支出は前月比で2カ月連続の減少となった (3月0.1%減、4月0.8%減)。ただ、前年比では消費支出総額の伸びを上回って推移している。4月の衣料品支出は前年比で3.5%増であった (消費支出総額の前年比は2.1%増)。衣料品支出の年間増加率は、6%強増の高い伸びを記録した前年からさらに増加している。

消費者物価と輸入データ: 衣料品支出は前月比減の一方、衣料品小売価格は上昇している。衣料品CPIは2月 (1.8%上昇)、3月 (1.1%上昇) に1%以上上昇し、前月比の伸び率で新型コロナ禍以降最大の上昇を記録した。足元の衣料品CPIは1998年以來の高水準となっている。ただ、衣料品CPIは1990年代後半以降、横這いまたは下落基調が続いており、直近の衣料品CPI (2026年5月) は2014年比で約6%の上昇となっている (2026年5月128.7、2014年平均121.1)。

4月 (入手可能な最新データ) の綿リッチ製品の平均輸入価格 (平方米換算当りドル) は3.67ドルであった。前年比では0.5%の下落であるが、新型コロナパンデミック発生前3年間の平均と比較すると9.3%上昇している。また、この価格には関税が含まれていない。現在、米国は大半の貿易相手国・地域からの輸入品に対して、2025年以前の水準に10%上乗した税率を課している。

U.S. Macroeconomic & Cotton Supply Chain Charts

Macroeconomic Indicators		Spending & Sourcing		Textiles		Currencies & Cotton	
GDP Growth	Consumer Conf.	Consumer Prices	Apparel Imports	Weighted Index	Europe		
Interest Rates	Housing	Consumer Spending	U.S. Textile Production	Asia	Fiber Prices		
ISM Indices	Employment	Inventory/Sales	U.S. Textile Exports	The Americas			
Leading Indicators	Income & Savings		Polyester PPI				

Executive Cotton Update

U.S. Macroeconomic Indicators & Cotton Prices
6日 2026



'マクロ経済データ 四半期統計

	近年平均				直近四半期			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	Q3 : 2025	Q4 : 2025	Q1 : 2026		
実質国内総生産 (GDP)成長	3.0%	2.6%	0.5%	1.6%	4.4%	0.5%	1.6%	四半期対比、%変化	米国商務省

5	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	3日	4日	5日		
ISM 製造業景気指数	51.0	50.4	52.1	53.1	52.7	52.7	54.0	指数	Institute for Supply Management
ISM 非製造業景気指数	54.5	52.8	54.3	54.0	54.0	53.6	54.5	指数	Institute for Supply Management
消費者態度 (信頼度) 指数	103.4	94.1	92.2	93.0	92.2	93.8	93.1	指数	全米産業審議会
非農業部門雇用推移	232.3	41.9	92.0	188.3	214.0	179.0	172.0	雇用の増減、1,000職単位	労働統計局
完全失業率	4.0%	4.3%	4.3%	4.3%	n/a	4.3%	4.3%	率	労働統計局
米国金利									
フェデラル・ファンド	3.5%	3.9%	3.7%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	金利	米連邦準備理事会
10年物短期国債	3.6%	4.2%	4.3%	4.4%	4.3%	4.3%	4.5%	金利	米連邦準備理事会

4	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	2日	3日	4日		
景気先行指数	107.2	98.0	97.5	97.3	97.3	97.3	97.4	指数	全米産業審議会
住宅着工戸数	1.5	1.4	1.4	1.4	1.3	1.5	1.5	年間ベース、100万戸	米国商務省
中古住宅販売戸数	4.6	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	年間ベース、100万戸	全米不動産業協会

月間統計 4日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	2日	3日	4日		
米国工業生産指数	100.7	101.6	101.7	102.1	101.1	101.0	102.5	指数、2002年=100	米連邦準備理事会
ポリエステル繊維生産者価格指数	150.9	158.6	160.7	162.8	162.5	162.5	163.4	指数、2003年12月=10	労働統計局

月間統計 3日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	1日	2日	3日		
米国の綿糸輸出	2.7	1.7	1.5	1.5	1.3	1.5	1.6	480ポンド換算 (季節調整)	USDA

月間統計 4日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	2日	3日	4日		
米国紡績・在庫/出荷比率	1.6	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	比率	米国商務省

小売統計

月間統計 4日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	2日	3日	4日		
米国実質消費者支出									
全品目及びサービス	3.6%	2.3%	2.1%	2.3%	2.6%	2.1%	2.1%	前年対比、%変化	米国商務省
衣料品	5.9%	5.9%	4.7%	4.0%	4.6%	3.9%	3.5%	前年対比、%変化	米国商務省
消費者物価指数									
総合	4.5%	3.0%	3.1%	3.8%	3.3%	n/a	4.2%	前年対比、%変化	労働統計局
衣料品	3.2%	2.6%	3.0%	4.2%	3.7%	n/a	4.7%	前年対比、%変化	労働統計局

月間統計 2日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	12日	1日	2日		
小売業・在庫/販売比率									
衣料品店及び衣料品・アクセサリー店	2.6	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	2.1	比率	米国商務省
衣料品卸売業者	2.4	2.1	2.1	2.0	2.0	2.2	2.1	比率	米国商務省

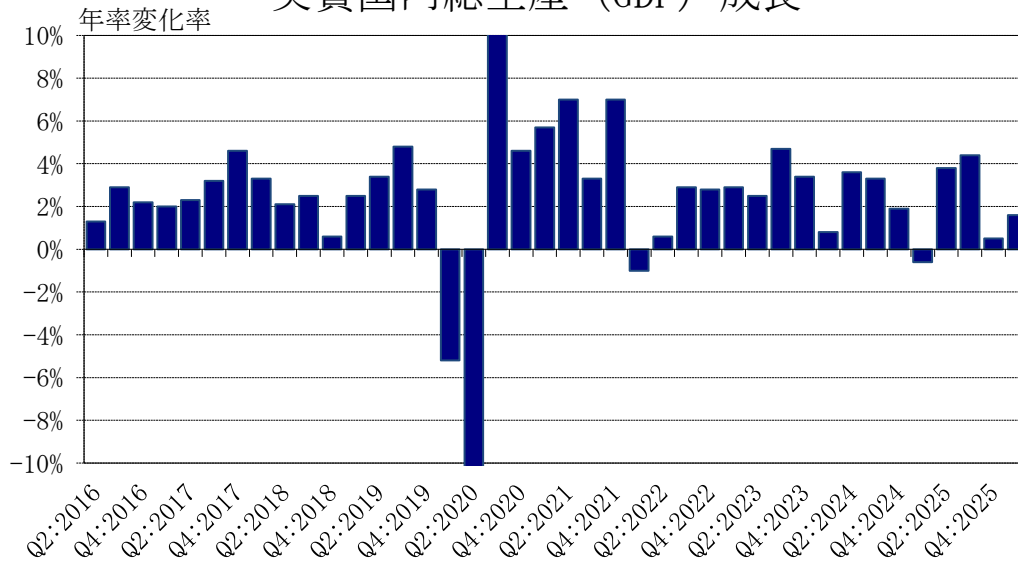
Executive Cotton Update

毎日の綿花価格と通貨データ
6日 2026



日足綿花価格	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	3日	4日	5日		
NY期近物相場	85.0	67.2	69.2	74.5	66.8	74.9	81.7	セント/ポンド	ICE
A-インデックス	96.8	78.6	79.7	85.0	77.2	86.4	92.0	セント/ポンド	Cotlook
日足為替統計	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	3日	4日	5日		
貿易加重ドル指数	120.48	121.91	119.17	118.82	119.52	118.90	118.04	Index, January 1997=100	Federal Reserve
アジア通貨									
中国人民元	6.96	7.16	6.92	6.85	6.92	6.84	6.80	中国人民元/米ドル	Reuters
インド・ルピー	82.73	85.88	91.72	93.16	92.33	92.66	94.48	インド・ルピー/米ドル	Reuters
日本円	140.50	150.23	157.43	157.98	158.09	159.22	156.63	日本円/米ドル	Reuters
パキスタン・ルピー	251.01	281.18	279.52	279.04	279.43	278.93	278.78	パキスタン・ルピー/米ドル	Reuters
北米&南米通貨									
ブラジル・リアル	5.28	5.33	5.19	5.06	5.21	5.08	4.90	ブラジル・リアル/米ドル	Reuters
カナダ・ドル	1.34	1.38	1.37	1.37	1.36	1.38	1.37	カナダ・ドル/米ドル	Reuters
メキシコ・ペソ	18.93	18.34	17.62	17.46	17.77	17.41	17.21	メキシコ・ペソ/米ドル	Reuters
ヨーロッパ通貨									
英国ポンド	0.78	0.77	0.74	0.74	0.75	0.75	0.73	英国ポンド/米ドル	Reuters
ユーロ	0.91	0.90	0.85	0.86	0.86	0.86	0.85	ユーロ/米ドル	Reuters
スイス・フラン	0.89	0.85	0.79	0.78	0.78	0.79	0.78	スイス・フラン/米ドル	Reuters
トルコ・リラ	27.26	35.41	43.89	44.67	44.07	44.58	45.36	トルコ・リラ/米ドル	Reuters

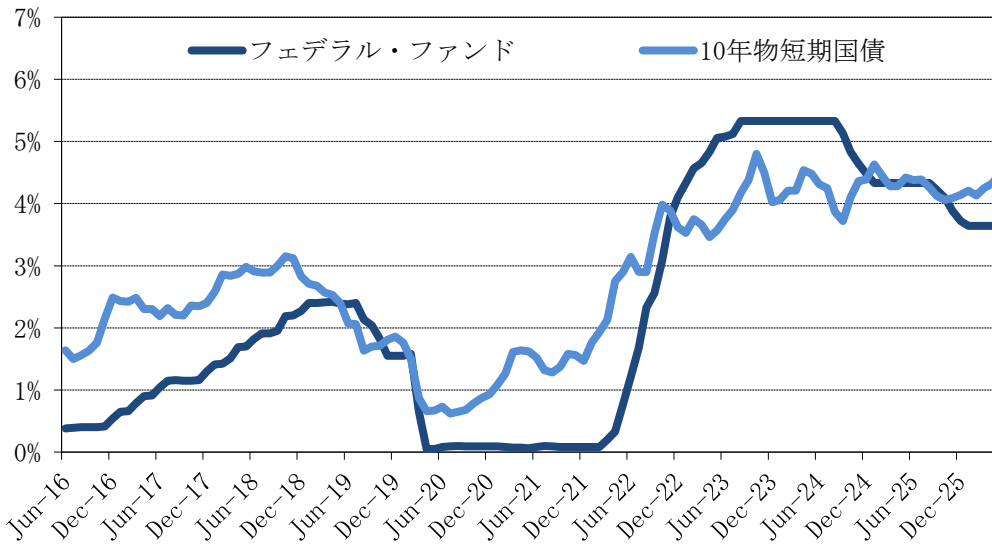
実質国内総生産（GDP）成長



出所：米国商務省

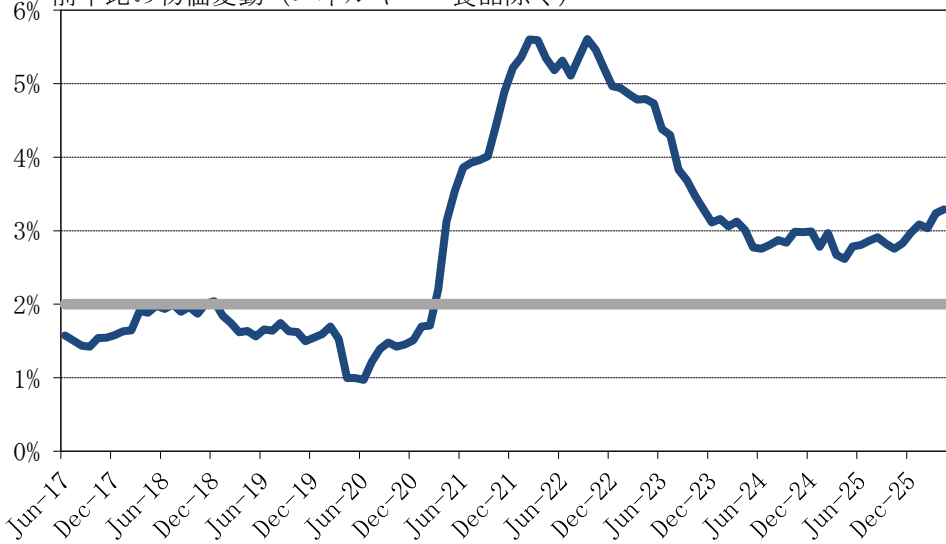
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国金利



出所：米国商務省

米国インフレ率 - FRBが政策目標とするコアPCE価格指数 前年比の物価変動（エネルギー・食品除く）



出所：米連邦準備制度理事会

注：米連邦準備制度理事会（FRB）のインフレ率目標は2%

完全失業率

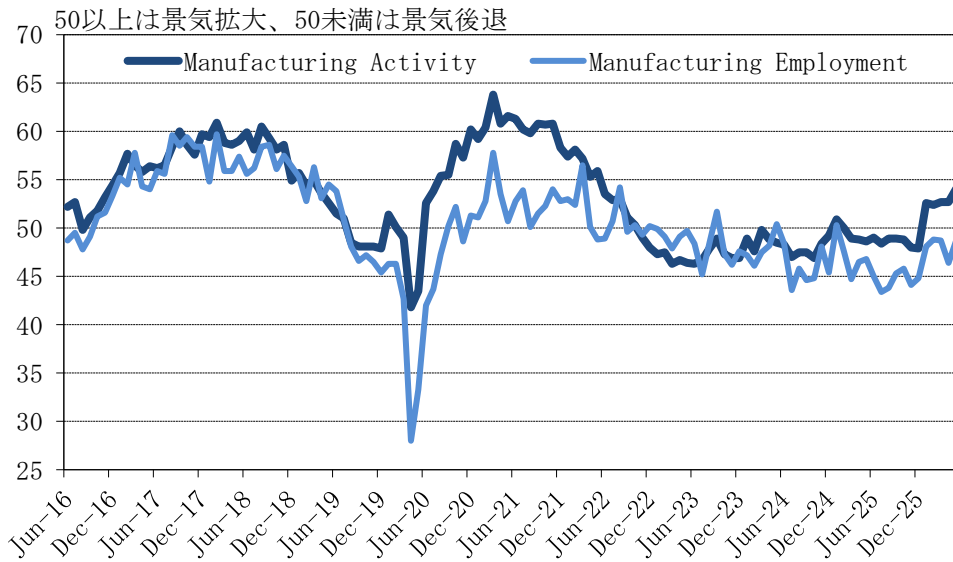


出所：米国労働統計局

注：FRBは物価の安定だけでなく、持続可能な雇用最大化の責務を負う。

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

ISM 製造業景気指数



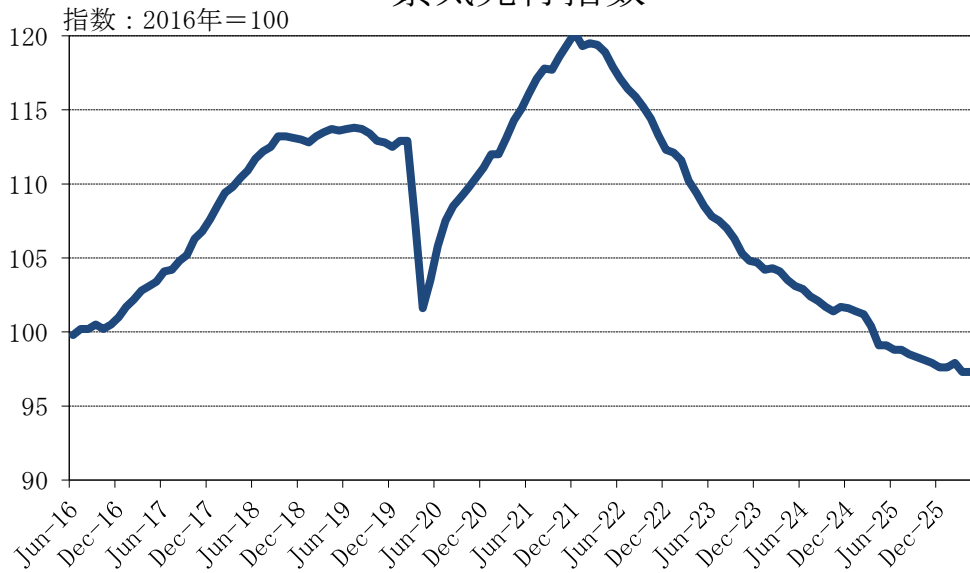
出所：全米供給管理協会（ISM）

ISM 非製造業景気指数



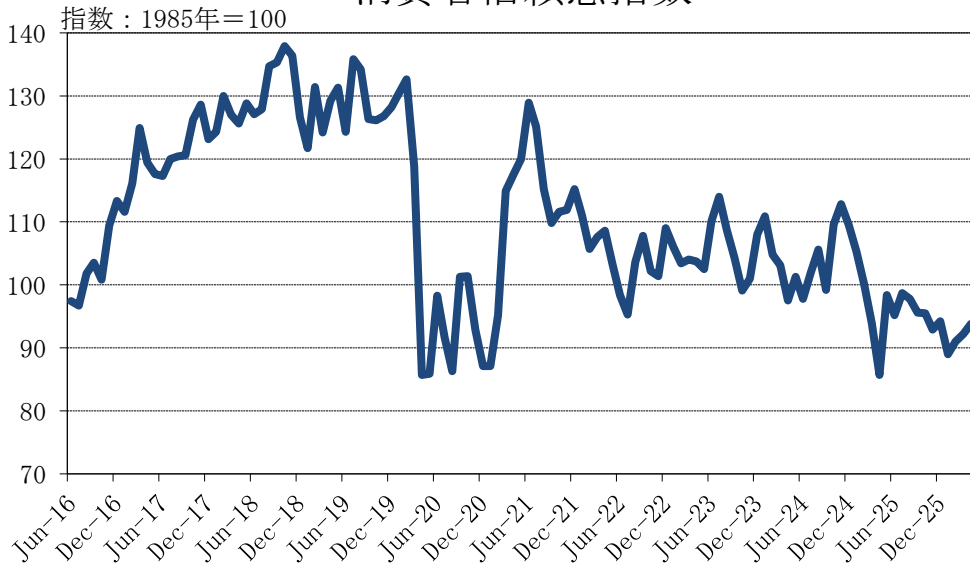
出所：全米供給管理協会（ISM）

景気先行指数



出所：全米産業審議会

消費者信頼感指数



出所：全米産業審議会

住宅着工戸数



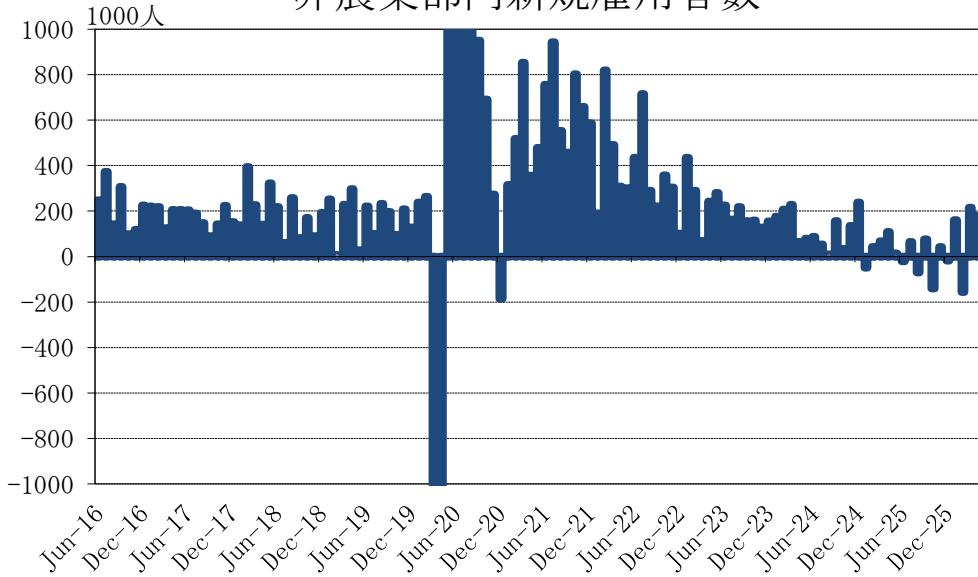
出所：米国商務省

中古住宅販売戸数



出所：米国商務省

非農業部門新規雇用者数



出所：米国労働統計局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

求人が埋まらなかった企業の割合



出所：全米独立企業連盟 (NFIB)

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

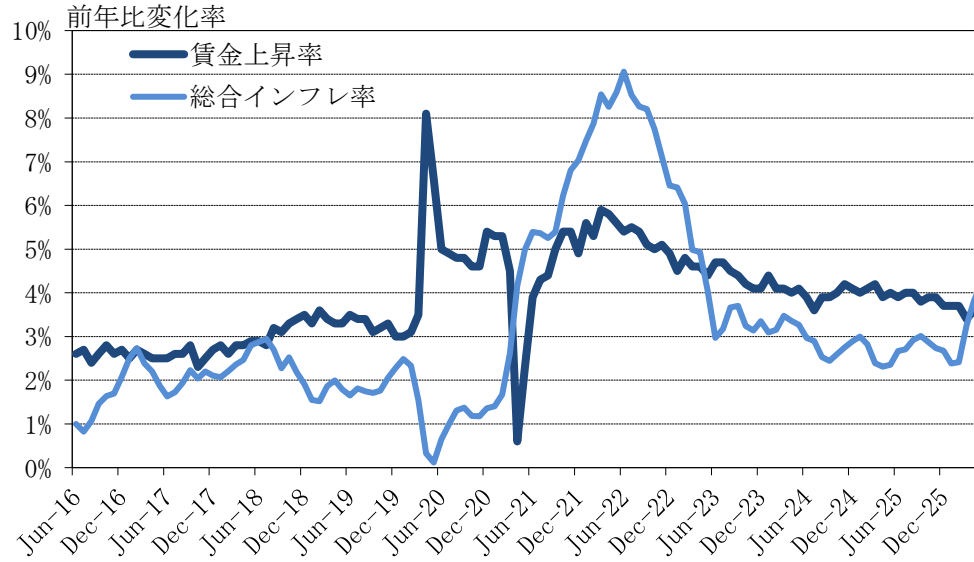
新規失業保険申請件数（レイオフ）



出所：米国労働省

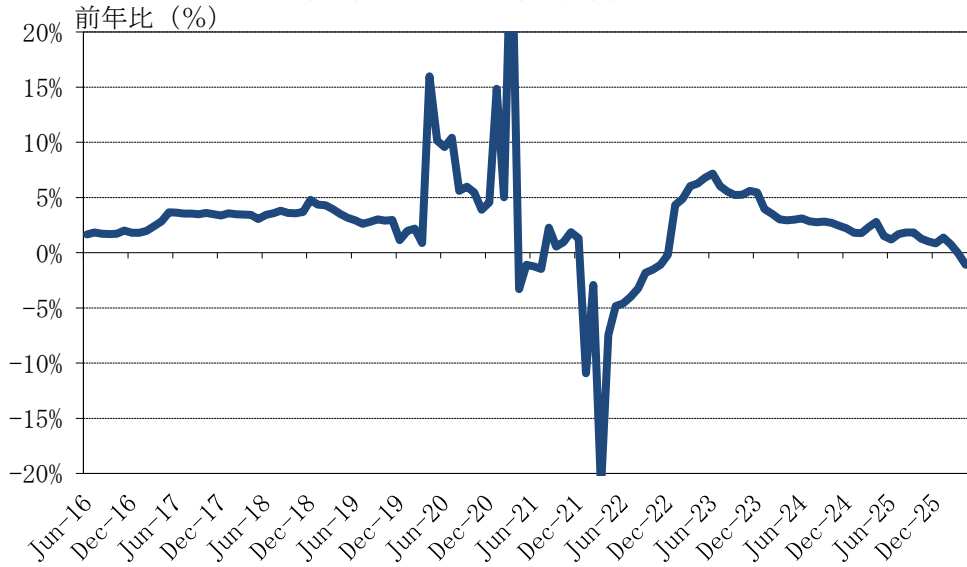
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国賃金上昇率及びインフレ率（総合消費者物価指数（CPI））



出所：米国労働統計局

実質個人可処分所得の推移



出所：米国経済分析局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

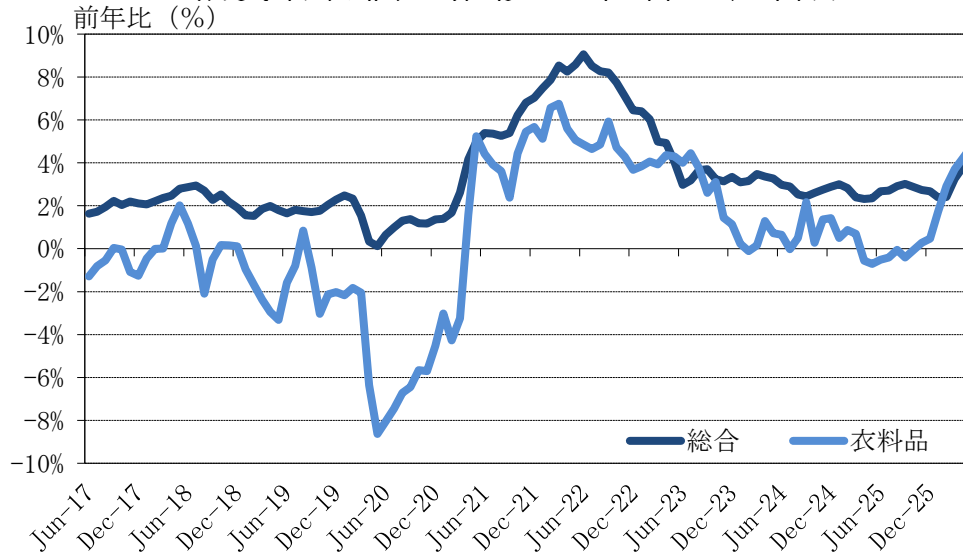
貯蓄率



出所：米国労働統計局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

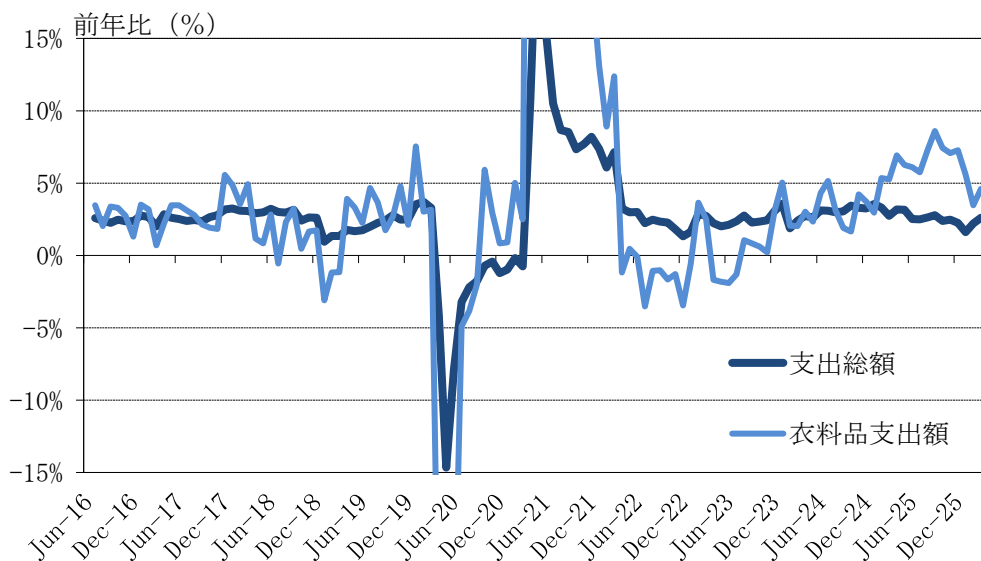
消費者物価の推移 - 総合&衣料品



米国衣料品消費者物価指数



実質消費支出総額の成長率－総額&衣料品



注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国実質消費支出 衣料品

10億ドル (2017年からの連鎖方式、季節調整済年利率)



出所：米国経済分析局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米國小売業の在庫／販売比率



出所：米国商務省

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国衣料品卸業の在庫／販売比率



出所：米国商務省

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国綿リッチ製品輸入量



出所：OTEXA (コットンインコーポレイテッドによる季節変動調整済)

米国綿リッチ製品平均輸入価格



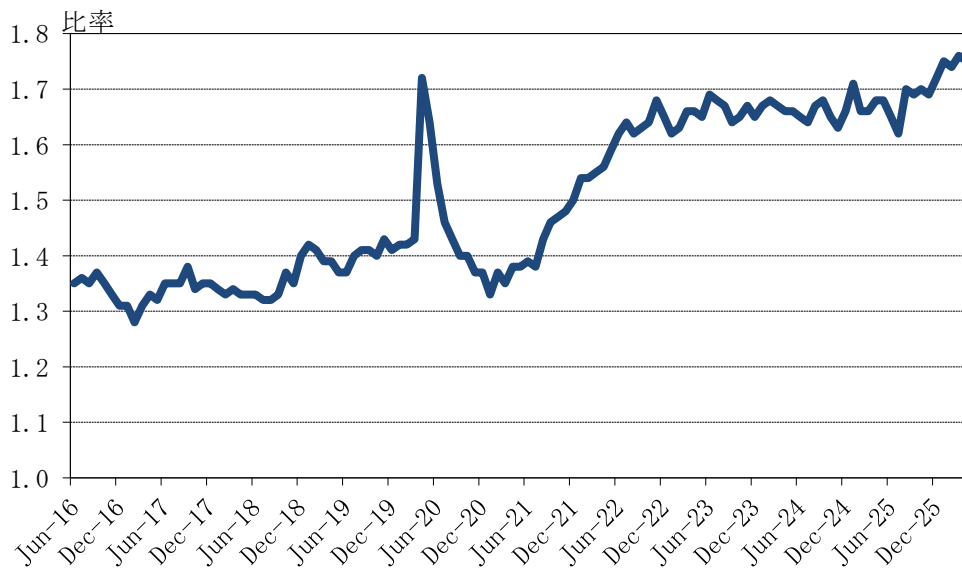
出所：OTEXA (コットンインコーポレイテッドによる季節変動調整済)

米国工業生産指数－総合及び繊維



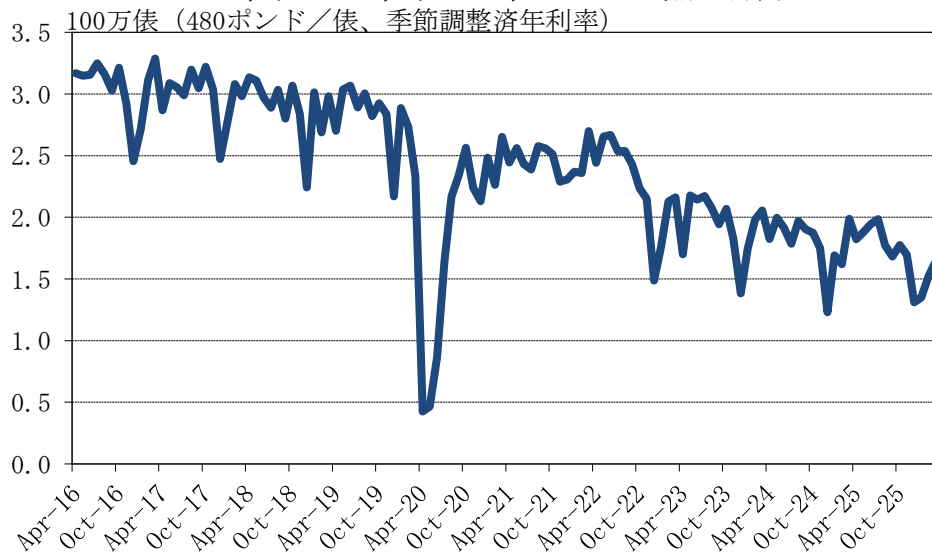
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国紡績の在庫／出荷比率



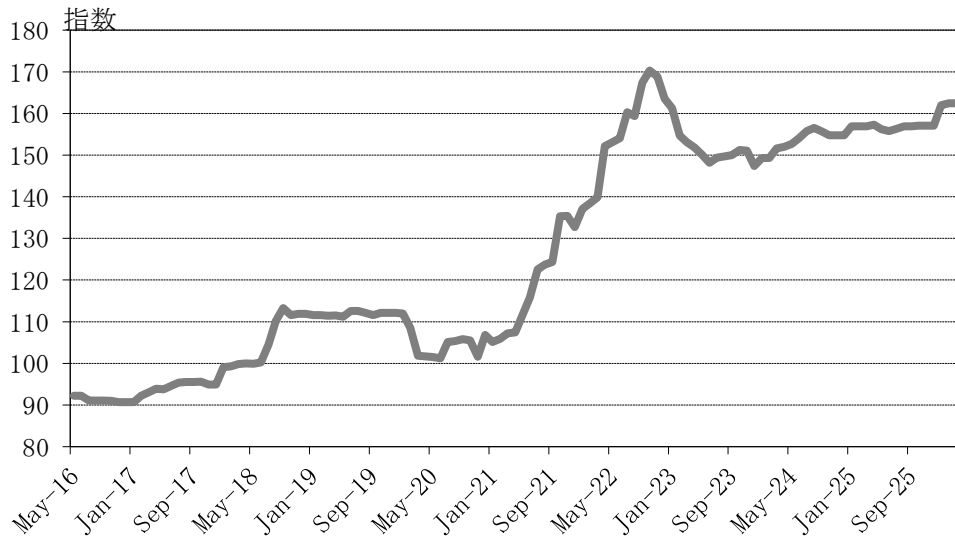
出所：米連邦準備制度理事会

米国の綿糸と綿生地の輸出額



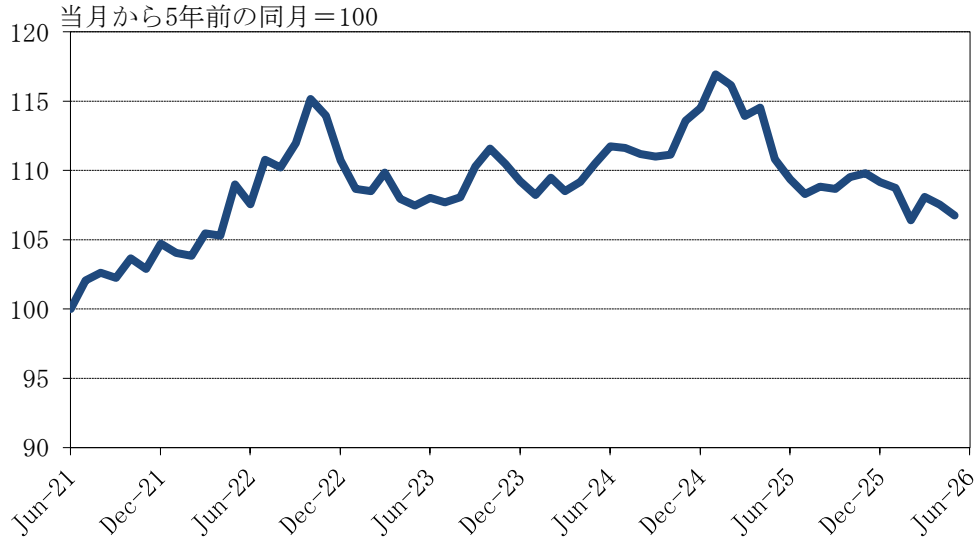
出所：米国農務省 (USDA)

ポリエステル繊維生産者価格指数



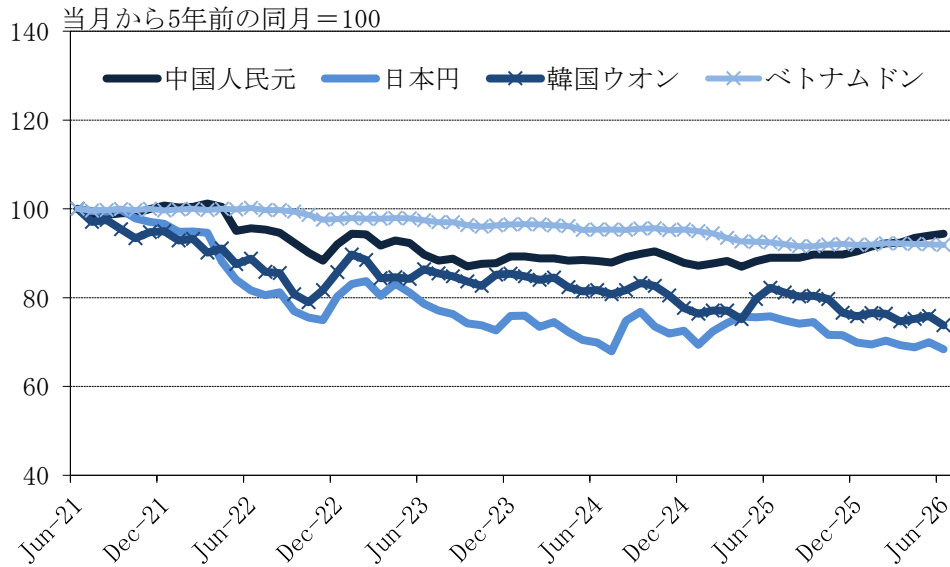
出所：米国労働統計局

貿易加重米ドル指数



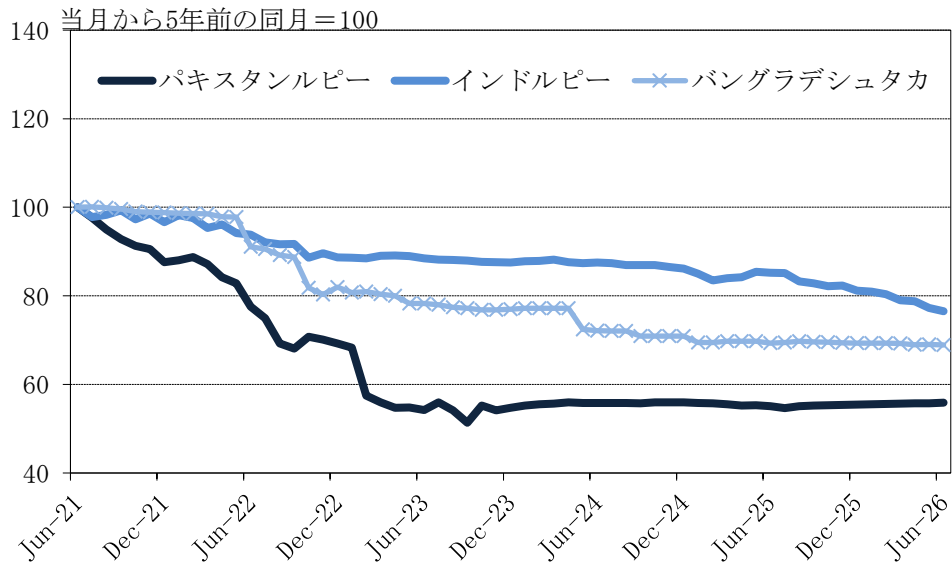
出所：米連邦準備制度理事会

東アジア通貨の対米ドル指標



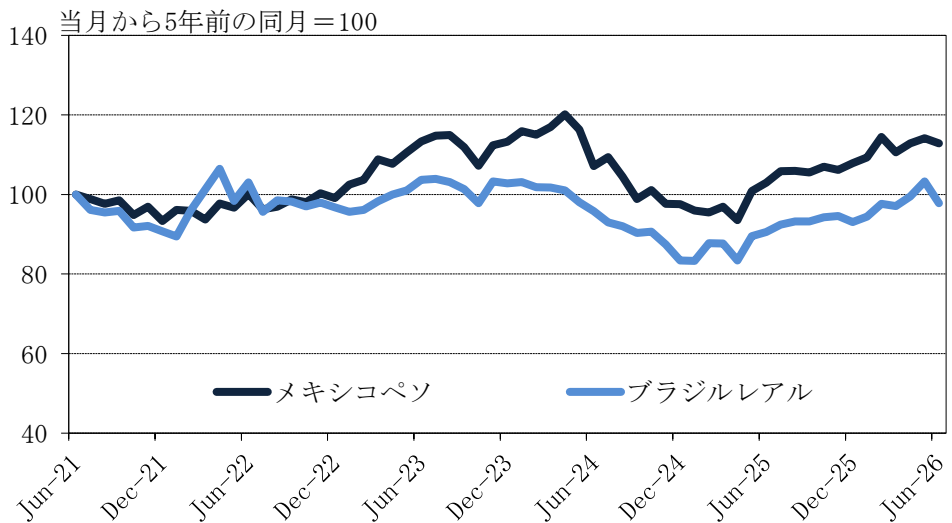
出所：ロイター

南アジア通貨の対米ドル指標



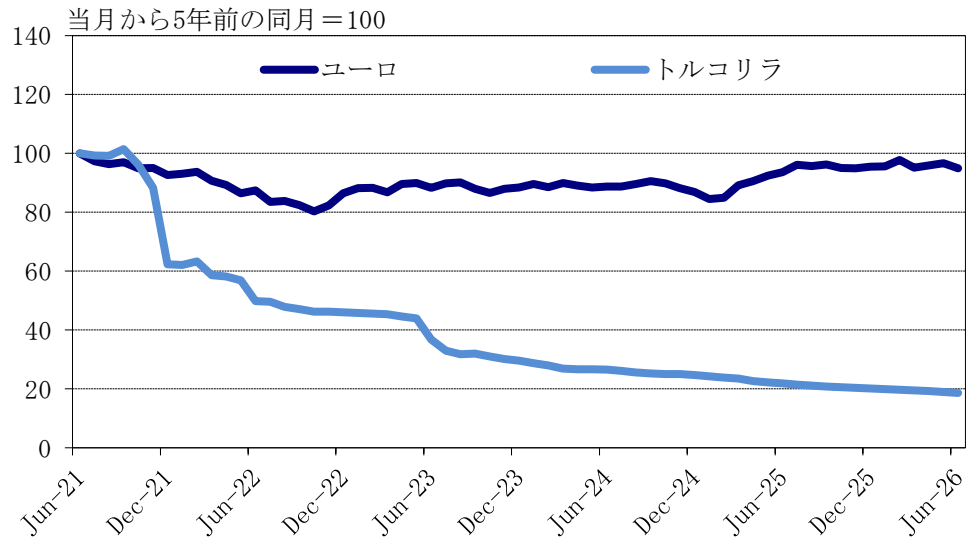
出所：ロイター

北米&南米通貨の対米ドル指標



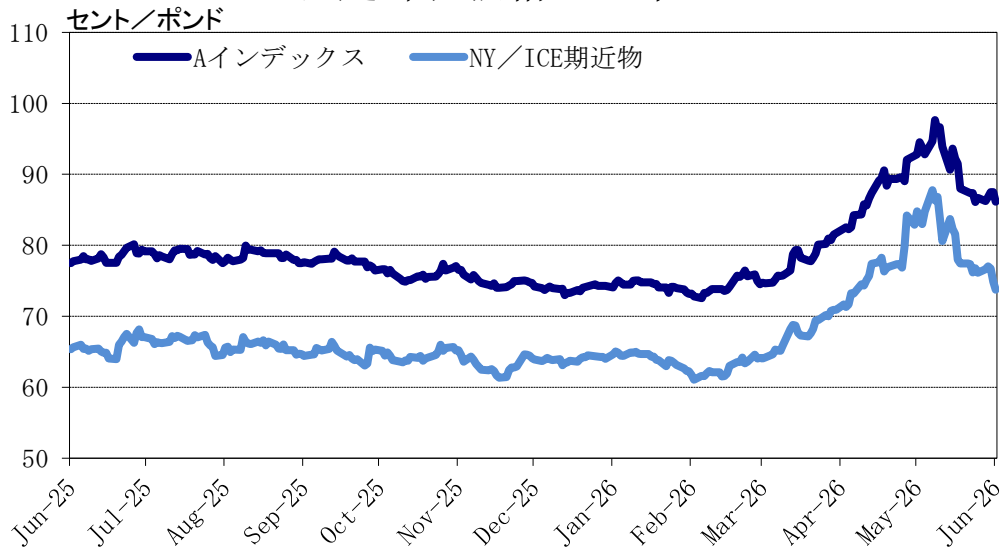
出所：ロイター

欧州諸国通貨の対米ドル指標



出所：ロイター

日足綿花価格（一年）



出所：コットン・アウトルック及びロイター

注：綿花の供給、需要、相場の詳細については、[経済月報をご覧ください。](#)

目次